



文章の組み立て	大切なことをひと目で知らせる 山口 ゆか	段落に書かれていること
	<p>わたしたちのみのまわりには、たくさんの記号があります。わたしは、記号のはたらきについて、知りたいと思いました。そこで、よく見かけるけれど、意味を知らなかった記号が、何をつたえるやくわりをしているか、どことなくふうがされているかを調べました。</p>	
	<p>見つけた記号をカードに書きうつし、何をつたえようとしているかを考えました。また、そのときに気づいたくふうも書き出しました。分からないことは、後で家の人や近所の人にききました。</p>	
	<p>調べた記号の中から、わたしがえらんだのは、次の二つです。</p> <p>①  ①は、アルミでできたかんについている記号です。アルミとしてぶんべつすることをしめしているそうです。形は、三角形をしています。スチールのかんについている記号は、円い形をしているので、形を見ただけでくべつできると気がつきました。また、矢じるしてかこまれています。これは、かんがリサイクルできるということをつたえていると分かりました。</p> <p>②  ②は、学校の出入り口の近くで見つけた記号です。ひじょう口であることをしめしています。白い四角は出口で、人が外に出ようとするところが表されています。ひと目見ただけで、ここからにげるといったことがつたわるよう、かんたんな形になっているのだろうと考えました。</p>	
	<p>二つとも、ひと目で大切なことを知らせられるように、形がくふうされていました。よく考えられていておもしろいなと思いました。</p>	

